



AIRPORT FACILITIES CO.,LTD.

平成 29 年 10 月 3 日
空港施設株式会社
広報室

石垣島における風力発電事業の検討開始について

空港施設株式会社（所在地：東京都大田区、代表取締役社長 丸山博）は中期経営計画にて策定した空港・航空関連施設等における再生可能エネルギー事業への取り組みとして、沖縄県石垣市における風力発電事業について検討を開始致しましたのでお知らせいたします。

1. 目的

国土交通省航空局では、空港及び空港周辺環境対策として「エコエアポート・ガイドライン」を策定し、その中で再生エネルギーの活用について推進しております。当社においても昨年 10 月に策定した中期経営計画において、エコエアポートを推進するとともに現在の事業領域の拡張を目指す取り組みの一環として、空港・航空関連施設等における再生可能エネルギー等の事業を進めることとしております。今般、沖縄県石垣市において、風力発電事業の検討を進めることで、今後、太陽光発電事業に続く環境に配慮した事業の展開を図って参りたいと考えております。

2. 業績への影響

本件による当社業績への直接的な影響は軽微であります。本事業は当社のCSR活動の一環として取り組むこととしております。

3. 本件に関するお問い合わせ先

空港施設株式会社広報室

電話：03-3747-0251（9:00～17:00）※土日祝日除く

4. 本リリースについて

プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後、様々な要因により予告なしに変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

以 上